

平成30年度 伊豆の国市商工会経営発達支援計画の検証会 結果報告書

(第2期 平成30年4月1日～令和5年3月31日)

招集通知日 平成31年3月22日(金)
開催日時 平成31年3月28日(木)
開催場所 伊豆の国市商工会本所 2階会議室
出席者数 21名(内 監事2名)
欠席者数 14名
出席役員氏名 別添
司会者 松下泰孝(事務局)
議長氏名 大沢秀光(会長)
議事録作成者 木村一美(事務局)

伊豆の国市商工会経営発達支援計画の検証会

- ①計画の概要
- ②平成30年度伴走型小規模事業者支援推進事業補助金の報告
- ③平成30年度の実績報告(4月～3月現在まで12カ月間)
- ④評価と検証
- ⑤その他

議事経過と結果

定刻より若干遅れて事務局松下の司会で開始され、本会定款34条理事会開催要件を満たしている旨報告がされた。

「開会のことば」を土屋副会長が行った後、大沢会長が「会長あいさつ」を行った。経営発達支援計画の検証会。行政より田代農業商工課長、渡邊主事をお迎えしての検証会と紹介。続いて事務局松下は本会定款32条5項に基づき、大沢会長を座長、議長に指名。経営発達支援計画の検証会(最終)に入る。

①行政、学識経験者紹介

ワンホープ・ビジネスコンサルティング

(中小企業診断士)	代表	北川 裕章	様
伊豆の国市経済環境部	部長	岡本 勉	様(欠席)
〃 農業商工課	課長	田代 順一	様
〃 〃	商工係長	田中 善夫	様(欠席)
〃 〃	主事	渡邊 恭平	様

静岡県商工会連合会

企画経営課 組織運営対策室 室長 設楽 真那 様(欠席)

②経営発達支援計画の検証(議長は会長)

大沢議長は、計画の概要の説明について事務局に説明・報告を求めた。

事務局松下が、計画の概要の説明・伴走型補助金の報告・実績報告の説明・報告を行った。(資料1-1～1-3)

○計画の概要の説明

- ・平成27年7月15日、第1回認定で本会第1期計画が経済産業大臣より認定。
(平成27年4月～平成30年3月 3ヶ年計画)

- ・平成30年3月16日、第5回認定で本会第2期計画が経済産業大臣より認定。
(平成30年4月～平成35年3月 5ヶ年計画)

○平成30年度伴走型小規模事業者支援推進事業補助金の報告

- ・ 事業内容と支出内訳

(資料1-1)

平成30年5月25日採択、実績報告金額2,371,618円

- ・ 事業承継事業報告会の報告 (2月18日)

(資料1-2)

塩野中小企業診断士、渡邊市農業商工課主事、総務委員会委員出席。
報告書の説明、今後の方針(取組)について

○30年度の実績報告(4月～3月現在まで12カ月間)

- ・ 実施報告書(定性、定量報告、今後31年度について)

(資料1-3)

本会を代表して大沢会長が総括報告を行った。

- ・ 大沢商工会長報告(総括報告)

経営発達支援計画の自己評価を総括します。第2期発達計画、5年計画推進の初年度として、過去3年の実績と評価検証を踏まえ、経営指導員等職員の巡回を中心に多くの小規模事業者を掘り起し伴走型支援を充実させております。特に、創業支援、新事業展開支援、事業承継支援の3つは最重要課題として行政と連携して取り組んでまいりました。今月14日の伊豆の国市議会で『伊豆の国市中小企業・小規模企業振興基本条例』が審議され、制定されました。当会で昨年度よりお願いしていた案件です。より、中小企業の活性化をめざし、来年度は条例制定元年として、取り組んでいきたいと考えます。

以上を踏まえ、北川委員と田代委員が評価を発表した。

○評価と検証と今後

- ・ 中小企業診断士 北川裕章 様

計画が整備され、わかりやすくなった。

調査等についてデータベース化して活かしていくことが必要。

発達支援計画について理事の皆さんにもよく理解していただく事が、活発な意見や検証に繋がる。

総合的には、高い達成率で評価できる。

- ・ 伊豆の国市経済環境部農業商工課長 田代順一 様

多岐にわたる事業の実施を評価する。

事業承継についてセミナー等市と連携し実施してきたが、事業者の意識が低いと感じている。今後も粘り強く取り組み支援を継続していきたい。

創業支援については、商工会主催の創業塾参加者が市の補助金を活用し、7件の開業があった。

③その他

以上、議長は出席者に質疑・意見を求めたところ特になく、検証会を終了した。